

住居所調査報告書

令和X年(20XX年)X月X日

☒	現在、対象者が下記場所に居住中であることに間違いありません。
☐	現在、対象者が下記場所に居住中でないことが確認されました。
☐	その他

調査員氏名	担当 調査 太郎 株式会社Japan PI 探偵業届出: 東京30160155 大阪62161286 本社: 〒1690074 東京都新宿区北新宿2-6-20-504 URL: www.japanpi.com / 電話: 03-3362-3939 FAX: 03-4496-4663 / E-mail: info@japanpi.com	
受送達者被告	XX XX (以下、同人)	

1, 総括

[☐ 訴状記載 ☐ 申請書(月 日付)記載]

の住所について下記調査の結果、

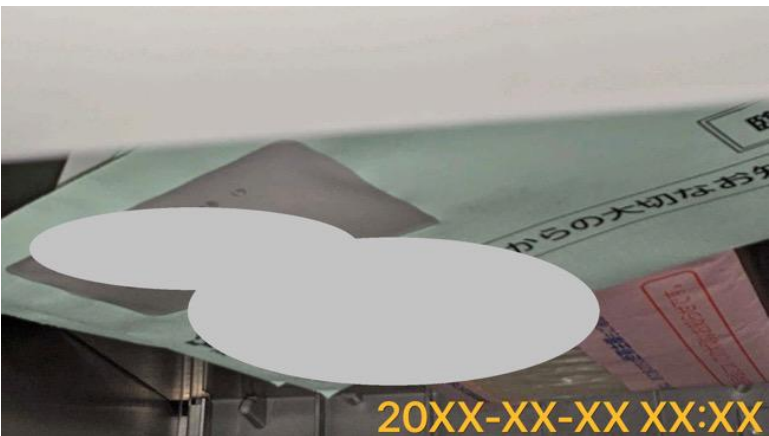
☒ 居住中である ☐ 居住中でない ☐ その他

事を確認しました。

2, 現地状況

調査日時	令和四年(2022年)X月X日 XX時XX分頃
調査場所	東京都XX区XX町X-XX-X XXレジデンスタワー15XX号室
住居の種類	商業地域にある26階建RC造の分譲マンション
表札	☒ あり ☐ なし ☐ 確認不能(部屋番号のみ表記)
郵便受け	☒ あり ☐ なし ☐ 確認不能(部屋番号のみ表記)
電気メーター	☐ あり ☐ なし ☒ 確認不能
ガスメーター	☐ あり ☐ なし ☒ 確認不能
洗濯物	☐ あり ☐ なし ☒ 確認不能
窓の様子	☐ あり ☐ なし ☒ 確認不能
車両自転車等	☐ あり ☐ なし ☒ 確認不能
直接訪問時	☒ 応答あり ☐ 応答なし
詳細状況	同物件は商業施設と併設する高級タワーマンションであり、居住部である同物件はX棟、商業施設がY棟と呼ばれていた。X棟の北側にあるエントランスのオートロックインターホンにて、15XX号室に呼出をすると、インターホンに男性が対応した。当方は同人へ書類を届けたい旨を伝えると男性はオートロックを解錠した。 当方はエレベーターを使用し直接15XX号室に行くと、ドア越しに複数名がパーティーをしているような物音が響いていた。玄関ドアのインターホンを鳴らすと、男性が室内から現れ対応した。男性は当方の質問に対し自らが「XXXX」であると自認した。当方は同人に氏名・住所・事件番号を記した書面を用い訪問の目的を説明し、この書面を渡そうとしたところ、同人は法的効力のある書面と勘違いして拒否をし、すぐにドアを閉めた。同人は身長170cmで痩せ型の体型、眼鏡はなく五分五分に分けた髪型で、ご依頼人の事前情報と一致した。 15XX号室にて同人と直接話したため、電気・ガスメーター等の確認は控えた。当方は1階ロビーに下り、集合ポストを調べた。ポスト内には封書が2通が投函されており、うち1通がXX区役所からのものであり、同物件15XX号室の居住者は「XXXX」と確認できた。

	東京都XX区XX町X-XX-X XXレジデンスタワー 左側 X棟／居住部 右側 Y棟／居住部
	X棟エントランス
	X棟マンション表札
	オートロックインターホン

	オートロックインターホンによる 15XX号室への呼出
	15XX号室玄関 訪問時、賑やかな話し声が響いていた
	直接訪問15XX号室 被告XX XX 氏への直接取材 グレー系のシャツにジーンズを着用、眼鏡はなし。
	1階ロビーメールルーム 15XX号室 XX区役所から被告宛の封書 XX区役所XX課XX係 東京都XX区XX町X-XX-X